

事業番号	事務事業名	建設国保組合苫田西支部補助金	所管課名	保健福祉課	令和 2 年度課長名	水島 剛
01023	政策名	1 ころあたたかい福祉の里づくり	係名	福祉係	担当者・シート作成者	片田 知宏
	施策名	13 地域福祉の推進	根拠法令等	鏡野町補助金等交付規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	建設国保組合苫田西支部の活動・事業に補助金を交付して、組合の育成を図る。鏡野町補助金等交付規則(平成17年鏡野町規則第47号)に基づき、交付を行っている。 年額150,000円	建設国保組合苫田西支部が行う統一奉仕活動(住宅の軽微な補修)に対して、組合の育成支援を行う目的で開始された。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 建設国保組合苫田西支部	ア 支部数	支部	見込 実績	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
イ 建設国保組合苫田西支部 組合員	イ 組合員数(11月)	人	見込 実績	115 116	115 113	115 115	110 110	110 110
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 支部活動を支援することにより、会の育成強化を図る	ア 育成強化された団体数	団体	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%
イ 医療保険を心配することなく仕事ができる	イ 安心して仕事できた組合員数	人	目標 実績 達成率	115 116 100.9%	115 113 98.3%	115 115 100.0%	110 110 100.0%	110 110 104.5%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 補助金支給	ア 補助金支給回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%
イ 組合奉仕活動	イ 奉仕活動回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 0 0.0%	1 1 100.0%	1 0 0.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 03		項 01		目 01		予算上の事業名					事業番号											
	一般会計		民生費		社会福祉費		社会福祉総務費		建設国保組合苫田西支部補助金																
	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	前年比	決算	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	前年比												
	実績	実績	実績	見込	見込		(千円)	実績	実績	実績	見込	見込													
国庫支出金							国庫支出金																		
県支出金							県支出金																		
町債							町債																		
その他特財							その他特財																		
一般財源	150	150	150	150	150		一般財源	150	150	150	150	150													
合計	150	150	150	150	150		合計(A)	150	150	150	150	150	0												
財源名称							従事正職員人数	1	1	1	1	1													
							延べ業務事務時間	1	1	1	1	1													
							人件費計(千円)(B)	3	4	3	3	3	-0												
最終予算額		150 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)	153	154	153	153	153	-0											
主な支出事業内容(予算)	補助金						150 千円						主な支出事業内容(決算)	補助金						150 千円					

事業番号	01023	事務事業名	建設国保組合苦田西支部補助金	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	----------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
5年前とかわらず、活動(一人暮らし老人宅等の軽微な改修工事等)のニーズは継続されている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
平成19年度1万円、平成20年度から5万円削減している。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
組合員の高齢化や減少で運営が苦しいため大変ありがたいと意見がある。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	一人暮らし老人宅等の軽微な改修工事を奉仕活動として行っている団体で、住民の福祉の向上に結びついているとともに建設国保組合の財政運営にも寄与している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている		
②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	国保団体の一員であり、町内で在住・在勤の組合員がほとんどであるため、町が関与しても妥当である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である			
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	ほかに国保団体がいないため、妥当である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 適切である			
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由 説明	これ以上の補助金を出す理由がなく、現在の金額が妥当と考える。
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している		
⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)			
<input type="checkbox"/> 影響がない	理由 説明	建設国保苦田西支部の活動が滞る。	
<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある			
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある	理由 説明	類似事業がなく、改善の余地がない。	
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない			
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 説明	補助金の支払い事務のみであり、削減の余地はない。
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 説明	補助金の支払い事務のみであり、削減の余地はない。	
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	国保団体の一員であり、町内で在住・在勤の組合員がほとんどであるため、町が関与しても妥当である。
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	一人暮らし老人宅等の軽微な改修工事を奉仕活動として行っている団体で、住民の福祉の向上にも結びついている。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 コロナ感染症が終息しなかった場合の対応について、検討する必要がある。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																									